



# う え の き た し ょ う 上野北小だより

だい ごう  
第12号 2026(R8).1.30

はっこうしゃ こうちよう た な か と も ひ こ  
発行者 校長 田中 智彦

## ま な 学ぶよろこび

いくつになっても学ぶことは大切です。学ぶことで、新たな発見ができます。できなかったことができるようになった「本当の楽しさ」を味わいたいからこそ、人は「学ぶ」のだと思います。こうした学ぶよろこびや楽しさを味わうことも学校としての大きな役割だと思っています。

同時に、独りで学ぶのではなく、なかまと論議して学ぶことにも意味があります。異なる考え方に会えることで、自らの考え方に広がりや深まりが生まれます。一つの答えにたどり着くことだけを目的にするのではなく、多様な考えの中で自らの考えが持てるようにしていきたいものです。

## けいどう がっこう せいかつ 児童学校生活アンケート結果

がつ おこな こ  
12月に行った子どもたちへのアンケート結果を、肯定的評価の推移と共に掲載します。

A	こういてきひようか 肯定的評価	そう思う	できている
B		ほぼそう思う	ほぼできている
C	ひていてきひようか 否定的評価	あまりそう思わない	あまりできていない
D		全くそう思わない	ほとんどできていない

No	アンケートの内容	R6.12	R7.7	R7.12
1	学校は楽しい。	87	87	88
2	授業は、わかりやすい。	92	90	85
3	先生は、教え方をいろいろ工夫してくれる	98	99	93
4	自分は、授業中、よく先生や友だちの話をきいている。	94	90	85
5	授業中、自分の思っていることや考えていることが言える。	74	64	55
6	「10分×学年の数」以上の時間を、家で勉強している。	69	70	66
7	よく読書をしている。	55	56	39
8	仲のよい友だちがいる。	96	96	91
9	相手の気持ちを考えて行動している。	94	87	87
10	自分のことをわかってくれる人がある。	92	86	85
11	困ったときなどは、先生に相談できる。	79	83	76
12	先生は、自分が努力したことをほめてくれる。	90	95	90
13	学級には、話しやすい。	89	84	83
14	自分から進んであいさつをしている。	91	88	88
15	自分の目標を立て、守るようにがんばっている。	84	87	89
16	自分には、将来の夢がある。	89	88	89
17	そうじ、整理・整とんができている。	84	82	79
18	早寝・早起きができ、朝ごはんをしっかりと食べている。	84	86	81
19	運動会などの学校行事や、児童会活動は、楽しい。	90	95	87
20	ろうかを走らないなど、校内で安全に気をつけて生活している。	82	81	77
21	登下校のとき、安全に気をつけている。	91	94	94
22	自分たちの地域が好きである。	93	92	97

じぶん かんが  
自分の考えを  
つた  
伝えることに  
ふあん いだ  
不安を抱いてい  
る様子が伺え  
ます。多くの考  
えの中から、新  
たな発見ができ  
る喜びを味わ  
えるようにして  
いく必要があります。

できるようにな  
りたいという  
いよく み  
意欲が見られ  
ます。自己実現  
む  
に向けて、なか  
まと共に学ぶこ  
とを大切にしたいです。

# 保護者アンケート結果

12月にご協力いただいた「学校評価アンケート」結果も、肯定的評価の推移と共に掲載します。

No	アンケートの内容	R6.12	R7.7	R7.12
1	お子さんは、楽しく学校へ行っている。	93	99	88
2	お子さんは、家庭学習を、ほぼ毎日している。	78	83	74
3	お子さんは、よく読書をしている。	27	69	23
4	お子さんは、友だちと仲よくできている。	97	89	89
5	お子さんは、学級等で、思ったことが言えると感じている。	83	79	73
6	お子さんは、自分から進んであいさつをしている。	83	83	83
7	お子さんは、児童会等のきまりや約束を守っている。	96	95	100
8	学校は人との出会いを大切に学習や体験学習を行っている。	94	97	93
9	教職員は、わかりやすい授業となるよう、努力・工夫している。	94	97	94
10	教職員は、漢字や計算などの基礎学力の定着に取り組んでいる。	96	95	91
11	教職員は、生命や人権を尊重する意識を育てようとしている。	94	96	94
12	教職員は、児童の間違った行動に対して、適切に指導している。	88	97	87
13	教職員は、お子さんのことを理解しようとしている。	95	97	87
14	教職員は、お子さんのことで、気軽に相談に乗ってくれる。	96	97	92
15	教職員は、家庭との連絡や相談などをよく行っている。	90	92	84
16	教職員は、お子さんの学級の様子をよく知らせている。	82	90	80
17	たよりやホームページなどにより、学校の様子がよく分かる。	90	92	90
18	学校は、保護者や学校運営協議会委員等の意見を取り入れて、学校改善に努めている。	87	96	80

読書の習慣が  
薄れてきてい  
るようです。本  
を手に取りたく  
なるような  
取組を日頃か  
らしていきたい  
と思います。

日頃の様子は  
ホームページ  
に毎日掲載し  
ています。

お忙しい中、アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございます。アンケート結果から、今後の取組強化の方向性が見えてきました。自らの考えの表出や読書推進、家庭学習の充実等、少しでも改善できるように、粘り強く取り組み続けていきます。ご家庭でもご協力いただきますよう、今後とも、よろしくお願い申し上げます。

また、2月には学校運営協議会も予定しています。今回のアンケート結果をもとに、学校運営協議会委員さんとも協議を重ねながら、これからの学校運営に活かしていきたいと思ひます。



## 感染症対策を！

季節柄、インフルエンザ等の感染症が増加傾向にあります。空気が乾燥していることも一因かもしれません。学校でも換気等の感染拡大防止に向けた取組は行っていますが、各ご家庭におかれましても、手洗いうがいや丁寧に行うなどの感染症対策に努めるようにしてください。同時に、「早寝・早起き・朝ご飯」も健康な体づくりにおいて重要な取組です。今一度、健康な体づくりの面においてもチェックしていただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

## ブレイクタイム

先日の避難訓練の時のこと。避難訓練を終えて、地震のメカニズムについて質問してきた高学年の子どもたちがいました。防災についての話にも広がり、地震についての話に花が咲きました。気がついたら、次の授業は始まっています。急いで次の授業へ向かう子どもたち。花が咲きすぎたことの反省と同時に、こうした真剣な話し合いの大切さに改めて気づかされました。